

【十和田市教育委員会】
ネットワーク整備計画

	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度	令和 9 年度	令和 10 年度
十分なネットワーク速度が確保できている学校の割合	17 校 (73.9%)	16 校 (72.7%)	22 校 (100.0%)	22 校 (100.0%)	22 校 (100.0%)
アセスメントの実施有無	有	無	無	無	無
十和田市では、令和 2 年度に市立学校へ校務系、学習系の 2 系統を仮想的に分離させ整備しており、1 人 1 台端末は学習系として整備した回線に接続されています。 各学校からは、1 Gbps のベストエフォート回線を経由しローカルブレイクアウト方式によりインターネットへ接続しています。 現在のネットワーク環境において、多数の児童生徒が通信を行うことでレイテンシの増加やパケットロスの発生を確認しているため、十分なネットワーク速度を確保できているとは言えない状況です。 (アセスメントのスケジュール) 令和 6 年度に一部学校を標本に 1 か月間の使用状況を測定します。 (課題解決の方法・予定) 令和 6 年度に実施したアセスメントにより明らかとなった課題について、通常の学習に支障が見受けられる学校へ帯域制御機器の導入や通信契約、ネットワーク機器類の見直しを行い、令和 8 年度以降に解決を図ることとします。					